

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	専門論文技法
科目基礎情報					
科目番号	0002		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	創造工学専攻		対象学年	専1	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	担当教員が提示する。				
担当教員	稲川 清, 甲野 裕之, 小藪 栄太郎				
到達目標					
1. 外国語論文の構成や書き方が理解できる。 2. 専門分野の基礎的な事柄を外国語 (英語等) で記述できる。 3. 専門分野の基礎的な事柄を外国語 (英語等) で説明できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
外国語論文の構成や書き方の理解	外国語論文の構成や書き方が理解できている。	外国語論文の構成や書き方が概ね理解できている。	外国語論文の構成や書き方が理解できていない。		
専門分野の基礎的事柄の外国語による記述	専門分野の基礎的事柄の外国語による記述方法が理解できている。	専門分野の基礎的事柄の外国語による記述方法が概ね理解できている。	専門分野の基礎的事柄の外国語による記述方法が理解できていない。		
専門分野の基礎的事柄の外国語による説明	専門分野の基礎的事柄の外国語による説明方法が理解できている。	専門分野の基礎的事柄の外国語による説明方法が概ね理解できている。	専門分野の基礎的事柄の外国語による説明方法が理解できていない。		
学科の到達目標項目との関係					
Ⅰ 人間性 Ⅱ 創造性 Ⅲ 国際性					
教育方法等					
概要	本演習では、一般的なコミュニケーションとしての語学ではなく、専門分野に関する語学教育を行う。具体的には、まず先行研究論文等を読む。これにより、専門性を含んだ言語 (テクニカルターム) に慣れるとともに、論文の構成や書き方を理解する。				
授業の進め方・方法	自身の研究テーマに関連した先行研究論文を読み、英文を和文に翻訳する能力を育成する。卒業研究にて作成した概要等を題材として翻訳の指導を行い、学術論文に特有の文章表現について理解する。また、外国語 (英語等) でのプレゼンテーションの指導を行い、専門分野での国際的なコミュニケーション能力の育成を行う。				
注意点	授業計画は参考であり、学生の理解度によっては、時間と内容を変更する場合がある。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	各研究室におけるガイダンス		
		2週	先行研究論文等のリーディング	論文の構成や書き方が理解できる。	
		3週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		4週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		5週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		6週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		7週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		8週	先行研究論文等のリーディング	同上	
	2ndQ	9週	先行研究論文等のリーディング	同上	
		10週	ライティング演習	専門分野の基礎的な事柄を外国語で記述できる。	
		11週	ライティング演習	同上	
		12週	ライティング演習	同上	
		13週	ライティング演習	同上	
		14週	プレゼンテーション演習	専門分野の基礎的な事柄を外国語で説明できる。	
		15週	プレゼンテーション演習	同上	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	リーディング演習	ライティング演習	プレゼンテーション演習	合計	
総合評価割合	50	30	20	100	
専門的能力	50	30	20	100	